(単位:千円)

## 平成21年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	6. 福祉のまちづくり推進費			課長
頂	1. 社会福祉費	細事業名				副主幹
	1. 社会福祉総務費	担当課·係	社会福祉課	(執行課:	社会福祉課 )	担当
						連絡先

予算分析	臨時経費	継続事業		
	(歳 入)	(歳 出)		
要求額	12,200	36,600		
油学類				

単独事業

財源内訳	県支出金				一般財源
要求	1,000				24,400
決定					

(実施計画における事業の概要) 【鉄道駅バリアフリー施設整備支援に関する業務】

鉄道事業者が実施する鉄道駅のバリアフリー化に要する費用の一部

を補助するため、その補助金交付に関する事務を行います。

施策	思いやりと希望にみちたまちづくり/ふれあい・助け合いのまちづくり/鉄道駅等のバリアフリー化について、関係機関							
施策体系コード		01-01-03-30-10		事業番号	79-1			
総事業費	110,500千円			事業期間	平成	平成18年度~平成22年度		
年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
<b>十</b> 反 <b>刃</b> 争未具	20,000	23,700	30,200	36,600	0			

(事業実施に関する根拠法令)

高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律

## 2 再米に関する公の。

画 の 内 容

> 尹耒に関する武明 >			
(事業の説明)	(事業の目的)		(事業の効果)
高齢者や障害者を含む全ての人が移動する手段として欠かせない鉄道	鉄道駅のアリアフリー化を図ることにより、高齢	者や障害者等が積極	高齢者や障害者等の社会参加を推進する。
駅を安心かつ快適に利用するため、鉄道事業者が行う鉄道駅のバリアフ	的に外出できるまちづくりを目指す。		
リー化事業に対し、その経費の一部を補助する。			
平成21年度は、JR東日本が行う佐倉駅のバリアフリー化事業(ホーム			
エレベータ2基の設置)に対し、事業費の3分の1を補助する。			
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)		(見積についての特記事項)
	平成20年度は京成ユーカリが丘駅のバリアフリー	-化事業に対して補助し	
	た。		